

※公募の詳細については、公募機関(AMED)のwebサイトで必ず確認してください。

(H27.12.28現在)

【H28年度日本医療研究開発機構(AMED)研究費】(戦略推進部 再生医療研究課)

【公募締め切り・事業紹介リンク先】

再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業
(再生医療等の産業化に向けた評価手法等の開発)

平成28年2月5日(金)【12:00】(厳守)
(郵送は2月5日(金)必着)

○提出方法:e-Radおよび郵送

<http://www.amed.go.jp/koubo/010220151222.html>

【公募課題概要】

再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業(再生医療等の産業化に向けた評価手法等の開発)

研究費(年間)(間接経費を含む)	研究期間	採択件数	事業の概要
数千万円～3億円程度(平成28年度、29年度の総額)	2年	7～10課題程度	独立行政法人医薬品医療機器総合機構(以下「PMDA」という。)等の規制当局による承認審査、適合性評価等に当たって事業者が示すべき安全性・有効性等の評価手法の開発を委託します。 これには、機器・器材、評価方法、加工プロセス等の変更等やそれらの導入に際して必要となる妥当性の検証、リスク分析に必要な基礎データの収集等の活動も含まれます。また、原料細胞としての同種(他家)細胞の入手方法に関する検討、同種(他家)細胞を製造工程に組み入れるための検討、同種(他家)細胞の安全性・有効性の評価等の検討も含まれます。 さらに、評価手法の策定及び検証の実施にあたり、必要に応じて、海外における再生医療等製品の審査の実態調査や、機器類、培地・試薬・器材等の消耗品類等の海外動向についての調査を委託します。